

バスの乗り方・交通バリアフリー教室 in 八街市立実住小学校

千葉運輸支局では、令和3年11月30日(火)、八街市地域公共交通協議会と共催した「バスの乗り方・交通バリアフリー教室」を八街市立実住小学校4年生112名を対象に開催しました。

「バスの乗り方教室」では、普段バスに乗る機会の少ない子供たちに、ノンステップバスを利用してバスの乗り方や、バスを利用する際のマナーを学んでもらいました。

また、「交通バリアフリー教室」では、車いすを使用した乗降体験を行いました。

[開催概要]

- 日 時:令和3年11月30日(火)9:20~12:10
- 場 所:八街市立実住小学校
- 参加者:八街市立実住小学校 4年生 112名
- 主 催:千葉運輸支局 及び 八街市地域公共交通協議会
- 協 力:八街市教育委員会 / (一社)千葉県バス協会
ちばフラワーバス(株)

[プログラム]

- オリエンテーション

↓

- 「バスの乗り方教室」

・乗降の方法／運賃の支払方／乗車中のマナー

↓

- 「交通バリアフリー教室」

・車椅子利用体験

↓

- まとめ



【バスの乗り方教室の様子】



【交通バリアフリー教室の様子】

参加者の感想

- ・今回のバリアフリー教室で、車いすの人がどれだけ大変な思いをしているかが分かった。
- ・バス通学の友達がどうやってバスに乗っているか分れてよかったです。
- ・車いすを押すのがこれほど大変だとは思わなかった。乗った方も早いと怖いと感じたので押すスピードも考える必要があると思えた。
- ・いろいろな福祉があるけれど、今回の体験から体の不自由、目や耳の不自由などいろいろな福祉を勉強したいと思えた体験でした。 など